

生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎ 四四一四八二六)



「生きがい」紙への思い

高齢者生きがい創造学園 学園長 一色 明繁

令和元年6月で通算314号となる「生きがい」紙。27年の歴史の重さとともに、生きがい創造学園にかける学園生の情熱に深く感じ入るものです。「生きがい」紙は学園生の人生で指標であるかのように思われます。

奥深い山に入って道に迷った時

先人が残してくれた道標があると救われる
人生も同じである。

人生行路で様々な出来事に出会い

どう進むべきか迷った時

道標があれば力を得て

新たな一歩を踏み出すことができる。

人生行路は暗夜を行くようなものですが、一燈があれば転んだり、道を踏み外したりするとはありません。一燈とは、生きていく上での範となる人生心得です。私達学園生にとって「生きがい」紙が一燈であり、人生を開花させていくものです。

先師に教えられたことがあります。「本当に人生を楽しむのは80歳からである。この歳になってがつくりする人と新しい人生に燃える人が出てくる。」

年を取ることに素晴らしさを、実感をもって語ってくださいました。人は単に年を取るだけではないけません。どこまでも、いつまでも成長しなければなりません。

今年度の学園生の平均年齢は70歳です。昨年度より3歳も若返りました。人生100年時代を見据えて、「生きがい」紙を一燈として、新しい目標を常に持ちながら、お互いにどこまでも、いつまでも成長していこうではありませんか。

最後に多くの先輩諸氏が書かれた「生きがい」紙の言葉との出会いに感謝いたします。

10月	7金	6木	5水	4火	3月	日曜
あすなる(俳句)	ライジボール卓球教室 書楽(書道)	書龍(書道)	書心(書道)	絵手紙教室 書硯(書道)	グラウンドゴルフ教室 墨友(書道)	午前
いずみ(短歌)	山雄会(カラオケ)	サシヤイン(写真)	アルカライア(ハーモニカ)	ワルツ(ダンス)	いとこのこ(組み木)	午後
百描会(美術)	桃山A(卓球)	別子GG(ゴルフ)	美味しんぼ(料理)	別子GG(ゴルフ)	桃山D(卓球)	
	桃山C(卓球)	桃山D(卓球)	広瀬GG(ゴルフ)	桃山E(卓球)	桃山A(陶芸)	
	なごみ(茶道)	亀池B(陶芸)	桃山C(卓球)	亀池B(陶芸)	亀池A(陶芸)	
	絵手紙あけぼの	弥生(生け花)	亀池A(陶芸)	幸齢社会を賢く生きる	ピアノ教室	
	メロディ(ピアノ)	メヌエット(ピアノ)		リスト(ピアノ)	ウツド(組み木)	
	桃山E(卓球)	広瀬GG(ゴルフ)	コンテニュー(ハーモニカ)	桃山A(卓球)	コンテニュー(ハーモニカ)	
	亀池B(陶芸)	桃山C(卓球)	桃山B(卓球)	亀池B(陶芸)	桃山B(卓球)	

人生楽しまなくつちや

(ピアノサークル リスト)

中学生の頃、ベンチャーズに魅せられて以来、ギターと言う楽器に出会い中三の頃にはバンドなるものを組み、人前で演奏するようになりました。そして高校、大学といろいろな音楽を聞き、また歌ったりして今日まで未だに若い頃と同じ様なことをしています。

二年前にカミさんから「ピアノ教室へ行ったら」と言われ思いつき、この学園に通うことになりました。当初の目標はコードを覚えて弾き語りが出る様になるという事。

今のリストの仲間はずに楽しく、音楽以外に親睦会という飲み会やゴルフ好きが集まったゴルフ部なるものもでき、和気あいあいと楽しんでいます。

これは私見ですが短い人生どんだけ楽しむかじゃないかなと思います。なので私は今できる事を精一杯やりたい。その為には健康である事が肝心で元気でいたい。

そんな風に思いながら毎日を楽しんでいます。

(大生院 野村隆志)



あかがねミュージアムでの「音楽の集い」発表風景

◇今月のロビー展◇

サンシャイン (写真)

※七月の予定

書峰 (書道) 書心 (書道)

組み木グループ (組み木)

17月	14金	13木	12水	11火	10月	日曜
コーラス教室 グラウンドゴルフ教室 墨友 (書道)	ピアノ10 (ピアノ) 広瀬GG (ゴルフ) 桃山C (卓球)	四季の組み木教室 書峰 (書道) ダ・カーポ (ピアノ) 別子GG (ゴルフ) 桃山D (卓球)	男の料理教室 書道教室 アルカティア (ハーモニカ) 広瀬GG (ゴルフ) 桃山C (卓球)	家庭菜園教室 短歌みらい 絵手紙なでしこ みどり (茶道) エリーゼ (ピアノ) ワルツ (ダンス) 別子GG (ゴルフ) 桃山E (卓球)	ねこやなぎ (川柳) さくら (茶道) 桃山D (卓球)	午前
ピアノ教室 コンテニュー (ハーモニカ) いとこのこ (組み木)	山雄会 (カラオケ) 桃山A (卓球)	モーツァルト (ピアノ) コーラスひろせ このこ (組み木) 桃山E (卓球)	短歌教室 コンテニュー (ハーモニカ) 桃山B (卓球)	絵手紙はなみずき 桃山A (卓球)	桃山B (卓球)	午後

出会いを大切に

(サークル 絵手紙ひよこ)

三年前仕事を辞め、以前から興味があった高齢者生きがい創造学園の絵手紙教室を受講しました。二年目から同期のメンバーと「ひよこ」のサークル名で活動し、今日に至ります。当初、手探りで始めた絵手紙の奥深さに四苦八苦です。筆の持ち方、動かし方、線の引き方、色の作り方、塗り方、水の含ませ方等々。本当に難しいです。対象物を観察することの大切さ、一筆に込める集中力等、本当に多くの事を学んでいます。

高齢者生きがい創造学園では、ロビー展、学園祭等で作品を披露する機会があります。プレッシャーではありませんが、それを力に変えて、頑張っています。展示会を通して、多くの仲間が存在を肌で感じ、皆様からたくさんパワーと刺激をもらい、自分の成長の糧にしております。

月一回のサークル活動は、楽しいです。童心に帰り、ワクワクドキドキしながら筆を走らせています。又、初めての園外活動で花王の工場見学等実施しました。仲間達の距離が、ぐっと近くになりました。絵手紙での出会いを大切に和田静子先生を中心に、ヘタでいい、ヘタがいいをモットーに、学んでゆきたいです。

「ひよこ」の仲間達これからもよろしく
 お願いします。

(中萩 新川 千恵子)



「絵手紙ひよこ」の活動風景

◇ご惠贈お礼◇

◎ロビー生け花 五月度

鴻上 美智甫 様 (講師)

神野 早希甫 様 (講師)

◎川柳にいはま 五月号

にいはま川柳会 様

24月	21金	20木	19水	18火	17月	日曜
書楽(書道) さくら(茶道) のこのこ(組み木) 桃山D(卓球) 亀池A(陶芸)	茶道教室 メヌエツト(ピアノ) さつき(生け花) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	写真教室 書龍(書道) フレッシュ2009(歩く) 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) 亀池B(陶芸)	書心(書道) アルカディア(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	絵手紙教室 書硯(書道) ワルツ(ダンス) 別子GG(ゴルフ) 桃山E(卓球)	つれづれ(俳句) ウッド(組み木) 桃山D(卓球)	午前 午後
百描会(美術) コンテニュー(ハーモニカ) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	メロディ(ピアノ) フレッシュ2009(歩く) 桃山E(卓球) 亀池B(陶芸)	陶芸教室 コンテニュー(ハーモニカ) 桃山B(卓球)	幸齢社会を賢く生きる やながわ(川柳) リスト(ピアノ) 桃山A(卓球)	桃山B(卓球)	

続ける事が大事

(美術サークル 百描会)
 私は今までに学園で、絵手紙、陶芸、書道サークルに入っていました。今は、美術サークル百描会で水彩画を描いています。

百描会では、石膏デッサン、人物デッサン、静物画、風景画等を描いています。色が濁ってしまったり、濃淡や明暗がつけられずに平面的な絵になってしまったりして、思うように描けなくて挫折しそうになる事もあります。それでも、途中でやめないで最後まで仕上げる事ができた時は、嬉しくて達成感があります。

自分一人で描いていたのでは、気付かないところを先生や先輩方が「ここはもっと暗くした方が立体感がでるよ」と教えてくれて、「この色とこの色を混ぜるといいよ」と実際に描いてくださると違いがよくわかります。

絵の技術面では、まだ上達していませんが、絵を描く事は好きなので、好きな事を続けられるのは幸せだと思います。「百描会」というサークル名のように、百才まで絵を描き続ける事ができたらいいと思います。百才まででなくても、続ける事が大事だと思います。

まずは、一枚ずつ確実に仕上げる事を目標にして、できるだけ続けていきたいと思えます。

(中萩 寺尾 訓子)

紫陽花

(生け花サークル 弥生)
 若い頃に少し水盤に花を活けておりました。でもその作法は忘れ、花は美しいと感じ乍ら長い人生を過ごして来ました。そして母親の介護に疲れた時、ふと生け花の事を思い出しました。

センスなし、無器用、私に出来るだろうか?と思いつつ、悩みつつ入会させて頂きました。

ある日、紫陽花の新芽が花材として出た時は驚きでした。私の中で紫陽花とは、咲き満ちた大輪の花のみであったから!

それから様々な木々、花々に触れるたび、先生の説明を聞くたび、季節ごとの美しさがある事を知り感動しました。これらの事は私の花に寄せる思いを新たにしました。年を経たからこそ知る思いでした。

鴻上美智子先生のお話では、嵯峨天皇が離宮、大沢の池で船遊びをされた時、天神島・菊ヶ島に咲く菊を活けられた所、天・地・人の法にかない、その間におかれた石で二島一石となり、気品高く優雅であった事から『爾今、花を挿す者はこれを範とせよ』と時の帝がおっしゃったとか。

自然を慈しみ一輪の花に宿る生命までも大切にしようとする心が「生花」の精神とされるらしい。

奥深い!もう遅すぎる!だけど、少しでもその心を汲み取り、家での水盤に花を活けるひとときを大切にしたいと思えます。

(多喜浜 越智 美智代)

日曜	午前	午後
25	火 みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ) 絵手紙ひよこ ワルツ(ダンス) 別子GG(ゴルフ) 桃山E(卓球) 亀池B(陶芸)	絵手紙すみれ 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)
26	水 書道教室 アルカディア(ハーモニカ) クロワッサン(料理) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) 亀池A(陶芸)	絵手紙レッドパール コンテニュー(ハーモニカ) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)
27	木 郷土を歩く 書峰(書道) ダ・カーポ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	モーツァルト(ピアノ) コーラスひろせ 桃山E(卓球)
28	金 ピアノ10(ピアノ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)

お詫びと訂正(5月号7頁)

「音楽に癒やされて」の筆者の氏名に誤りがあり、謹んで訂正しお詫びします。

誤 杉井 和美
正 石井 和美

書の始め

(書道サークル 墨友)

今思えば、書との関わりは七年前他界した父であったように思います。生前、父は収集した書についてよく語ってくれていました。掛け軸や額に納められた書の意味や背景について深く説明してくれて、私は父の語り口が好きで何とも言えない心地良い時間を過ごしたことを覚えています。

創造学園の書道教室を見つけ、誘われるように受講したのは六年前のこと。何もわからないところから書道ということを教えて頂いた講座を終える頃には書道がどんなことであるかぼんやりと分かるようになり、迷うことなく「サークル墨友」に入会し、今に至っています。

思うようには上達しませんが、展示会用の作品を先生に選んで頂く時に「生きがいね」の一言に達成感に浸っています。

長きにわたり携わってきた自営業の忙しい日々から解放された今、こうしてゆっくり習い事を楽しめることに感謝し、小野博峰先生の丁寧なご指導は勿論のこと、いつも優しく接してくださるサークルの皆様との出会いを大切に、これからもマイペースで楽しく学んで、私なりの作品を書けるように頑張りたいと思っています。

(中萩 白石 眞壽子)

絵手紙で思うこと

(サークル 絵手紙レッドパール)

創造学園6年目です。絵手紙以外にも書道、陶芸、料理とかけもちで学園生活をエンジョイしています。「生きがい」紙への投稿も今回、2回目です。

「下手でいい、下手がいい」とよく言われます。でも和田静子先生や上手な方の作品を見ると内心あんな風にうまく描きたいと思うのは私だけでしょうか。

先生から「絵手紙は、全部塗らないこと」とよく注意されます。葉っぱを描く場合、塗らないところを残そうと描き始めるのですが、気が付いたら葉っぱ全面緑色。どこを塗り残すかが判らない。誰か教えて！そうか、これが才能というやつか。

そうはいっても偶然うまい具合に描ける時もあるし、たまに自分でも驚くような言葉や葉を思いつくこともあります。長いことやつてりやいいこともあります。

先日、大阪の孫に絵手紙を送ったところ、鉛筆で描かれたジイジ、バアバの絵が返信で送られてきました。言葉はありませんでしたが、孫の気持ち伝わっていました。最高に幸せな気持ちになりました。やっぱり絵手紙、最高です。

(中萩 伊丹 哲)

ときめく

(陶芸サークル 亀池B)

三月九日に学園最大のイベント学園祭が終わり、桜咲く春爛漫の四月も過ぎ、新会員さんを迎える五月。月日の経つのが早い今日この頃ですが、あるTV番組で、人はときめかなくなると時間が早く過ぎ去ると言っていました。年を重ねると時間が勝手に進み一日、一カ月、一年が記憶に残らなくなる。さてと終活期に入っているこの頃、人様にはときめきにくく現在ハマっている陶芸にときめいて見ようと思った。

五年近くやっていると形はそれなりに出来る様になっていく。難しいのは釉掛けである。釉掛けに失敗するとそれなりにうまくできた作品が全く物にならず、色、見栄え、想像していた作品と全く違う物になる。何回も何回も失敗しているが手順が悪いので記録することをしていない。形、寸法、粘土の種類、釉掛けをどの様にしたか、毎回適当である。今年は一つ、一つの記録を残し次の作品に役立つ様にしていきたい。記録して見返してその時の思いを思い出し色々考えることができ、その時々をときめくことができる。

短くなつた人生、ときめくことにより時間の流れをゆっくりと出来るなら、と大いにときめいてみるのもいいのではと思った。

(宮西 高橋 泉)

グラウンドゴルフのお友達

(サークル 広瀬グラウンドゴルフ会)

私がグラウンドゴルフ(以下GG)に興味を持ったのは、散歩コース途中の学園グラウンドで多くの人が元気にやられているのを見て、歩くだけの散歩では物足りないと思われ、平成28年度のGG教室に入りました。

翌年からサークルに入り今年で3年目に成ります。練習日では、1ゲーム8ホールで3ゲーム(24ホール)の打数を競っています。皆さん狙っているのは1打でボールを目標の旗の付いたポストに入れるホールインワンです。狙っても中々入りませんが、偶然と重なって入った時は「やった」と嬉しくなります。一緒に回っているメンバーも喜んでくれ、70歳に近い私でも嬉しさが味わえるスポーツだと思えます。

次に広瀬GG会の内容を紹介しますと練習日が週2回と他のサークルに比べ活動日数が多いことです。また月1回開催の月例会では全員に何らかの商品があり「カミさん」にはお土産を持って帰っています。

学園のサークル活動はGG以外に陶芸にも入っていますが、就職で新居浜に来て地域の方との接触が少なかった私にとって、多くの方と出会える機会が増え、お友達も増え、私の生活の一部になっています。

今はこの学園サークル活動が長く続く事を強く望む処です。

(中萩 米山 英一)

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

猪に遇うのは怖いが蕨は欲しい堀り跡さけて山へと入る
近藤佳代子

満濃の飛龍ヶ池に春一番桜吹雪が飛龍の如く
渡部 悟

病院でばったり出会いし級友と何年ぶりに「空白」語る
三好寿恵子

サークル「短歌いずみ」

水温む頃は子供に立ち戻る土筆を摘みし故郷の野辺
寺村 洋子

三月や南の窓から聞え来るうぐいすの声し
西原麻奈美

きう蕾の椿一輪今日ぐい飲みの中で満開
近藤 美紀

学園柳壇

サークル「やながわ」

初めまして若葉マークのパパとママ
山本 嘉恵
新元号幸多かれと気も新た
藤田貴美代
煙突山明治の息吹き嗅ぎに行く
石倉 謙二

サークル「ねこやなぎ」

夢多き十五の春を送り出す
細川 衛
老いて尚おしやれ忘れぬ紅を引く
石田 恵子
年号を変えてあしたを今日にする
伊藤 敏数

総理から示してほしい和の手本
講師 井原みつ子

学園俳壇

サークル「つれづれ」

脱ぎ捨てし服胸に抱く花の冷
片上 信子
山開き白装束の連なりて
白石眞壽子
独り居の施錠の音や寒の月
高橋 智子

サークル「あすなる」

草萌ゆる放牧場の孕み牛
泉 百合子
山峡に十戸ばかりや露の臺
森実みよ子
タンカーの沖を遥かに野水仙
真田 靖枝

花の土手引越しの荷のピアノ行く
もつれつつ蝶ついて来るベビーカー
磨崖仏彫りゐる巖に藤垂るる

講師 阪上 史琅